

記入例

推薦部門

推薦市町村名

〇〇市

（ 総合 美術 音楽 演劇 **文学** 舞踊 メディア芸術 生活文化 文化財の保護 郷土史誌 ） ※社会貢献への功績が顕著であるものについては部門「社会貢献につながる文化活動」で顕彰する場合があります。
↑ 該当のものを1つ丸で囲んでください。

功 績 調 書							
（ふりがな） 団 体 名	（ふくしまけんまるまるぶんがくかい）		設立 年月日	昭和 45 年 09 月 01 日	功 績 要 旨	功績要旨は必ずいつの時点のものか分かるように記入してください。 功績の詳細が分かる資料があれば、写し等を添付してください。	<本県文化の向上に貢献した新生面> 創造性や革新性に富むか/発信力や波及効果はあるか ※要旨を具体的かつ詳細に記入。編著書がある場合はその著書名、展覧会や発表会等の入選・入賞がある場合はその名称を記入すること。 ・令和2年からは、インターネットを活用した「オンライン文学発表会」を開始し、県外在住者や高齢者、障がいのある方々の参加を可能にした。 ・さらに、令和4年には地元高校と連携し、若者が地域の歴史や風土をテーマに短編小説を執筆する「〇〇〇プロジェクト」を立ち上げた。これにより、若年層の文学参加の裾野を広げただけでなく、地域文化の継承と再発見にも貢献。 ・令和5年6月には、それらの成果を収めた作品集第二集を刊行し、注目を集めた。時代に即した柔軟な発想と実践は、福島県の文学活動に新たな可能性を拓いている。
	福島県〇〇文学会						
（ふりがな） 会 長 名	（ふくしま たろう）		会員数	〇名			<本県文化の普及に貢献した優れた指導性> リーダーシップを発揮したか/後継の育成や普及啓発に尽力したか ※要旨を具体的かつ詳細に記入。編著書がある場合はその著書名、展覧会や発表会等の入選・入賞がある場合はその名称を記入すること。 ・特に昭和46年から毎年継続している文学発表会では、初心者から熟練者まで幅広く参加を受け入れ、実践の場を提供してきた点が高く評価される。 ・昭和50年には会員作品集を刊行し、創作活動の成果を広く紹介。執筆指導にあたっては、先輩会員による原稿添削や合同合評会を定期的に実施し、若手の表現力育成に継続的に取り組んできた。 ・昭和60年から平成10年にかけては全国〇〇文学会東北支部の幹事団体として、県内外の団体との連携を推進し、広域的な人材交流と研鑽の場を築いた。
	福島 太郎		電話番号	(024) 534-9191			
事務所所在地	福島県福島市春日町 5-54 電話番号 (024) 534-9192						
年 月 日	文化活動に関する主な沿革						
自 昭和〇年〇月〇日 至 現在	福島県〇〇文学会設立 略歴は功績に関係のあるものを入してください。						
自 昭和〇年〇月〇日 至 昭和〇年〇月〇日	第1回福島県〇〇文学発表会開催（以来、毎年1回開催）						
自 昭和〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日	福島県〇〇文学会作品集刊行						
自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日	全国〇〇文学会東北支部の幹事団体を務める						
自 平成〇年〇月〇日 至 現在	福島県〇〇文学会会長〇〇〇〇氏が〇〇市文化功労賞受賞						
自 昭和〇年〇月〇日 至 現在	福島県〇〇文学会作品集第二巻刊行						
自 至							
功 績 要 旨	<本県文化の向上に貢献した優れた業績> 文化振興へ影響を与えたか/継続性や持続可能性があるか/受賞歴や表彰実績はあるか ※要旨を具体的かつ詳細に記入。編著書がある場合はその著書名、展覧会や発表会等の入選・入賞がある場合はその名称を記入すること。 ・福島県〇〇文学会は、昭和45年4月1日に設立されて以来、50年以上にわたり地域文学の振興と表現者の育成に尽力してきた。 ・昭和46年5月10日には第1回福島県〇〇文学発表会を開催し、以来毎年欠かさず継続。 ・昭和50年10月15日には会員の作品を集めた初の作品集を刊行、地域文化の記録と発信に寄与。 ・さらに昭和60年4月から平成10年3月までの18年間、全国〇〇文学会東北支部の幹事団体として運営を担い、広域的な文学交流の拠点としても重要な役割を果たした。 ・平成22年11月3日には、当会会長の〇〇〇〇氏が〇〇市文化功労賞を受賞。 ・令和5年6月20日には作品集第二集を刊行し、若手作家の登竜門として注目を集めている。				賞 罰	平成■年第〇回〇〇〇〇〇文化コンクール金賞、平成■年〇〇市文化団体協議会栄誉賞 詳細が分かる資料がある場合は、写しを添付してください。 国並びに県の顕彰等の受賞歴：なし	